



知る

スランプの要因 ジストニア

手や指意思通り動かさず

職業性ジストニアとは？

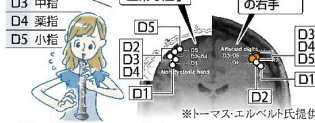
■「職業性」深刻な悩み
ジストニアは、体に自立的な動きがないのに意志と関係なく、原因が動くはずが続く。動作が止まらぬまま、勝手に目を開けたり、声を出したり、指が勝手に反ったり、手が勝手に動いたりする。

■「職業性」深刻な悩み
この中でプロ演奏家やアスリート、演劇家や、高度で繊細な動作が求められる人は、職業性ジストニアに悩まされることが多い。大半は大人になって発症し、症状が深刻だと仕事を失ってしまう。

発症しやすい職業分野
スポーツ コルプ(ピタ)、野球(投球動作)、テニス(サーブ)、弓道、アーチェリー
音楽 歌手(発声)、鍵盤楽器、管楽器、弦楽器
その他 看護師、設計士、漫画家、機械の操作

※NPO法人 ジストニア友の会
http://www.geocities.jp/dystonia2005/

ジストニア患者の脳の活動領域



職業性ジストニアに詳しい堀龍児・徳島大学教授(臨床神経学)＝写真＝に聞いた。

日本ではまだ病気の認知度が低く、気づかずに苦しんでいる人が多い。余計な負担も重なって努力しても悪化するケースもある。けがや心の問題と思われて整形外科や精神科を受診し、見過されていく可能性もある。

再生医療 京都で世界会議

来月4日から 50か国参加 シンポジウム

再生医療分野の国際的な学術組織「国際再生医療学会」が主催する「再生医療の世界会議」が9月4〜7日、京都府の国立国際会議場で開催される。日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

音楽家やアスリート 長年の練習で脳変化

域が広がる領域が重なる、指を別々に動かす機能に支障が出なくなる」と話す。

発症の仕組みはよくわかっていないが、神経伝達物質のドーパミンが異常に放出される可能性が指摘されている。

練習で指が動く繊細な動作を繰り返すことで、脳に神経が蓄積し、興奮と抑制の調節ができなくなるという説もある。

■「休息(休息)」
イップスを訴える運動選手にもジストニア患者がいる。野球の投手、テニスのサーブ、ゴルフのドライバーのパター、射撃、ダンスなど、繊細な動作を必要とする競技で、ミ

特定の動作がスムーズで、特

定動作がスムーズで、特

定動作がスムーズで、特

スランプで引退した事例も少なくない。川崎市立厚岸病院の堀内正浩、神経内科部長は「ハードな練習を続ける個

人がジストニアに悩まされることが多い。大半は大人になって発症し、症状が深刻だと仕事を失ってしまう。

失つてしまう。

古くはロマンの作曲家、シューマンが患ったらしい。手の人指に悩んでピアノを断念し、作曲も閉ざした。シューマンの作品右手の入さず中指を使う回数が増え、曲が曲がらなくなり、病気の影響が疑われる。

音楽家のジストニアは、演奏で多く使われる手指に出やすい。ピアノは右手のオクターブと中指、薬指、パイ

ン奏者は弦を押さえる個

人がジストニアに悩まされることが多い。大半は大人になって発症し、症状が深刻だと仕事を失ってしまう。

スが自立した選手は、要注な

スが自立した選手は、要注な

スが自立した選手は、要注な

交を交渉する側や効率の良い物流ルートの計算などの応用研究を進める。設置費用は数十億円という。ディューウェブは11年、カナダの新興企業が発表。ゲークルや米航空宇宙局(NASA)も導入している。

中州の樹木伐採 氾濫回避に効果

西日本豪雨で増水した広島県府中市の芦田川では、7年前に中州樹木を伐採するなどの効果で氾濫を回避できた可能性があると、国土交通省の調査でわかった。

同県・原市の沼田では、中州の樹木に流水が引掛かり、水が流れにくくなったことが、因で氾濫しなかったという。同省は「中州樹木の重要性が認められた。同様の

水の流れ妨げず

取組を拡大したい」として、同県・原市の沼田では、中州の樹木に流水が引掛かり、水が流れにくくなったことが、因で氾濫しなかったという。同省は「中州樹木の重要性が認められた。同様の

取組を拡大したい」として、同県・原市の沼田では、中州の樹木に流水が引掛かり、水が流れにくくなったことが、因で氾濫しなかったという。同省は「中州樹木の重要性が認められた。同様の



西日本豪雨で水位が上がった田川、中州に伐採された樹木が洪水を減らす効果があった。伐採された樹木は、洪水を減らす効果があった。伐採された樹木は、洪水を減らす効果があった。

高水地区の堤防が決壊して

高水地区の堤防が決壊して

高水地区の堤防が決壊して

可能性があった。伐採された樹木は、洪水を減らす効果があった。伐採された樹木は、洪水を減らす効果があった。

15年9月の関東・東北豪雨で被害を受けた約1000戸の樹木を、長年かけて河川内の樹木を伐採し、洪水を減らす効果があった。伐採された樹木は、洪水を減らす効果があった。

再生医療分野の国際的な学術組織「国際再生医療学会」が主催する「再生医療の世界会議」が9月4〜7日、京都府の国立国際会議場で開催される。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

同学会は再生医療、細胞を加工して生きた組織を作り出す「組織工学」を専門とする研究者や企業関係者が集まり、2009年に発足。10年からは「再生医療の世界会議」を開催し、今年には「再生医療学会」の共同開催、90以上のシンポジウムが予定されている。

日本からは、トモ細胞(八木多能性幹細胞)をうった目的機構学を研究する高橋隆治(理化学研究所)、京都府立国際会議場の開発者、日本では初開催で、約50か国から300人以上の研究者が参加する。

一度試された方も是非ご注文ください!

「やずやのブルーゲン」は、1日1〜3本めやす、送料無料で特別2箱セットが2,905円(税込)です。

「やずやのブルーゲン」は、1日1〜3本めやす、送料無料で特別2箱セットが2,905円(税込)です。

ブルーゲン(1箱) 150g(30本入り) 1日1〜3本めやす

特別2箱セット 1箱 約1ヶ月分 3,418円(税込) 2箱 2,905円(税込)

「やずやのブルーゲン」は、1日1〜3本めやす、送料無料で特別2箱セットが2,905円(税込)です。

本今朝9時受付開始!

お申し込みの際は、必ずおペーサーに「読売・ぶるーん」係とお申し付けください。

TEL 0120-828-120 FAX 0120-165-828

「やずや」の特別価格で2箱お届け。